

世界初の高速鉄道・新幹線誕生60周年記念

中央鉄道学園大 同窓東京大会

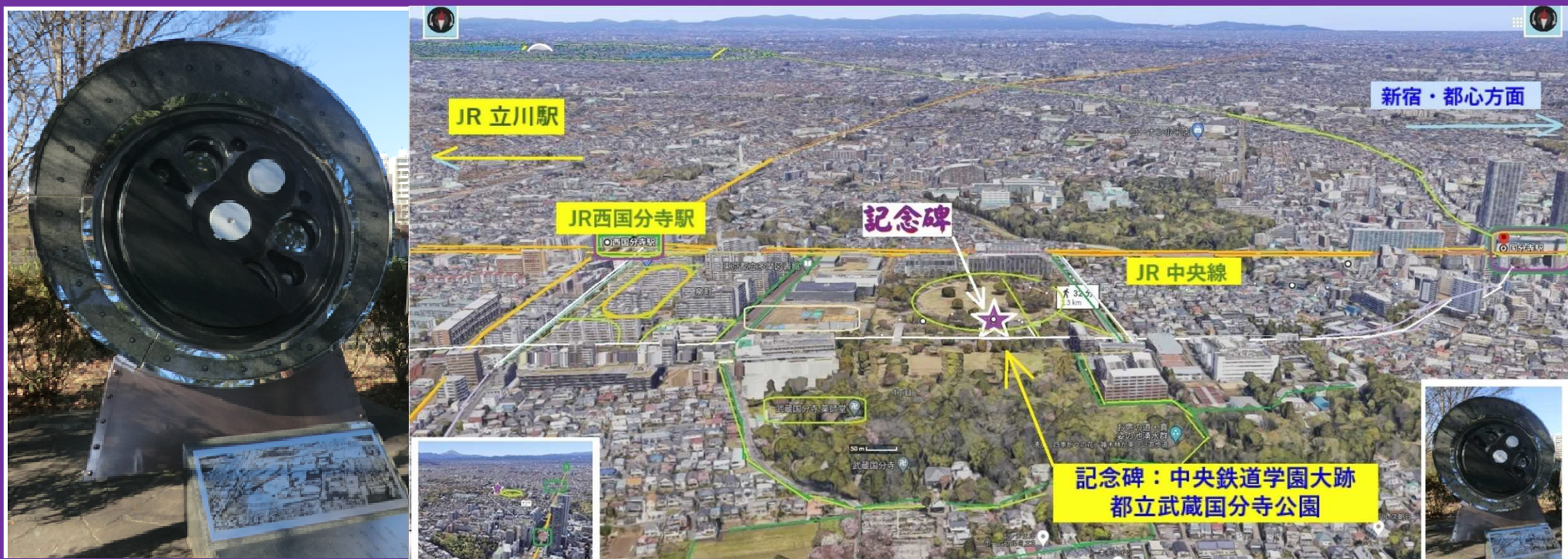


2024年10月2日
都立武蔵国分寺公園
ホテルエミシア東京立川



国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回同窓生

中央鉄道学園大 18回生の老友よ！ 国分寺の記念碑前で再会だ！



国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & エミシア東京立川

中央鉄道学園大 18回生の老友よ！ 国分寺の記念碑前で再会だ！

公園での記念集合写真



記念樹(第7回生 贈)

記念碑が建つ都立武蔵国分寺公園



国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & エミシア東京立川

中央鉄道学園大 同窓東京大会 2024



国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & エミシア東京立川

中央鉄道学園大 学園歌

学園歌

明本 京静 作詞・作曲

一 都のどよみよそにして
富士が嶺仰ぐ武蔵野に
熱意にもゆる若人が
深きえにしに集い来て
学ぶ中央鉄道学園

三 富士見が丘の夕映えに
常磐の末の影も濃し
けふ一日の学業終えて
明朗に肩を組みながら
唄う中央鉄道学園

五 進みてやまぬ文明の
鉄路に嵐すさぶとも
たかき理想のシグナルを
永遠に掲ぐるものは誰
吾等ぞ中央鉄道学園

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の四季



中央鉄道学園の大学課程は一般大学と大きく異なる。従前の国鉄中央鉄道教習所専門部や全寮制の伝統継承と、英国イートン校の対抗と協調の要素を組み入れ、さらに国鉄の各分野の近代化を牽引する幹部候補生育成の自主自立の仕組みが組み入れられている。そのため学資金を全額支給する企業内選抜大学である。

受験には一般大学採用枠と異なり、現場業務経験2年以上、人間力や業務能力の現場長推薦が必須の部内選抜制であり、成人で30歳未満、体力や特性検査、地方と中央の学力選抜試験と面接が各2段階要する。つまり、学歴と筆記試験優先の一般大学卒採用よりも人間味臭い多面的選抜の部内行政系大学校と言える。

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の四季 ～春～



国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & エミシア東京立川

中央鉄道学園の懐かしき学び舎



国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & エミシア東京立川

中央鉄道学園の懐かしき学び舎



中央鉄道学園の懐かしき学び舎



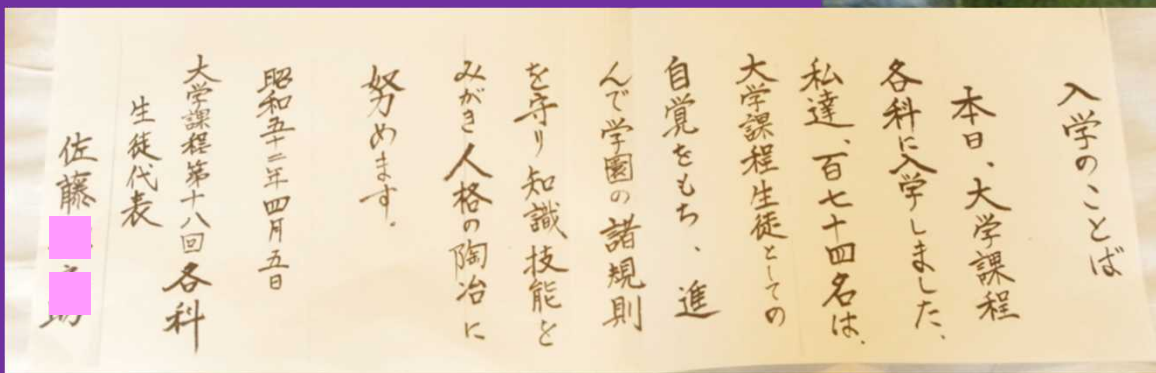
国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

私の懐かしい思い出

半世紀も昔、新入生代表として、最年長の私が入学式で「入学のことば」を述べました。最初の英語の授業の時、教授からの一言が今も忘れられません。「入学のことばもズーズー弁でしたね…」

(G.S)



中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の施設



実習館



図書館

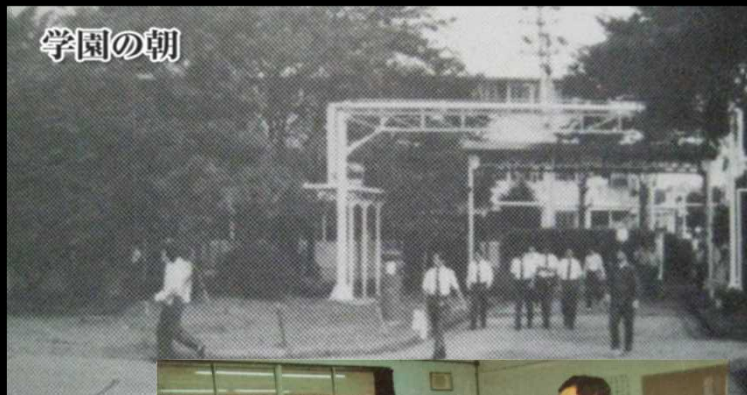
当時、日本最大級の交通図書館(右)と技術の実習館
図書館の技術書は鉄道総研に史書は文化財団に搬入された

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

暑中稽古



学園の朝



寒中稽古



入学後の3年間は初任給に近い学資金が支給されたが、学園生活は極めてタフネスさが要求された。
学園3年間の受講単位数は4年制大学より多く、これに鉄道各科目や各種訓練が加わる。

さらに、早朝の稽古、放課後の運動部、夜の文化部も必須である。休日は対外試合や学園行事に消える。女学生共学の一般大学とは異空間だ。特に三者対抗(行政系大学校の電々と郵政との対抗体育大会)、学部対抗体育会、学園祭、修学旅行、意見発表、自主研究、卒論もある。こうして、一人で何役も繰り返し挑戦を繰り返す。ほぼ全員が文武両道志向で、縦割りも打破するチームワークやコミュニケーション力、リーダーシップ力、忍耐、気力、集中力に特技を含む人間力が鍛えられたはずだ…多分、私は向上したと思っている。(K)

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の施設



自動車免許試験コースが残っている
昭和40年代の学園全景

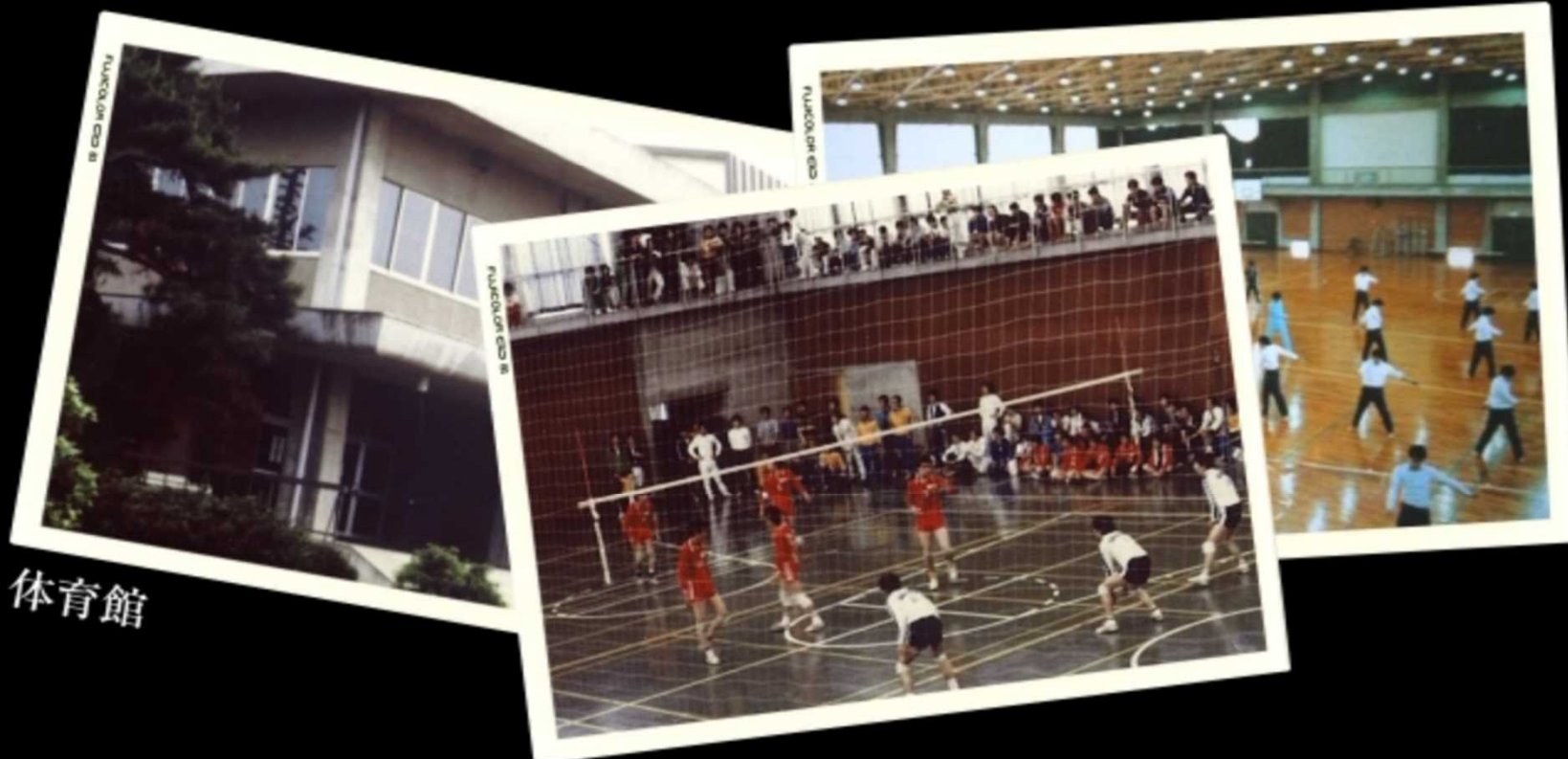


武蔵野線開業後の
昭和50年代の学園全景

戦後復興・高度成長期の東京オリンピック(1964)サブグランド。アベベも走り、警視庁等の公務員も活用

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の施設



体育館

東京オリンピック(1964)前は日立武蔵バレー部も練習した当時の名体育館。警視庁等の公務員も活用

国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の施設



テニスコート



当時、都内有数のコート。警視庁や国家公務員共済等の体育大会にも活用

国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の施設



グランドから見た富士山



中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の施設



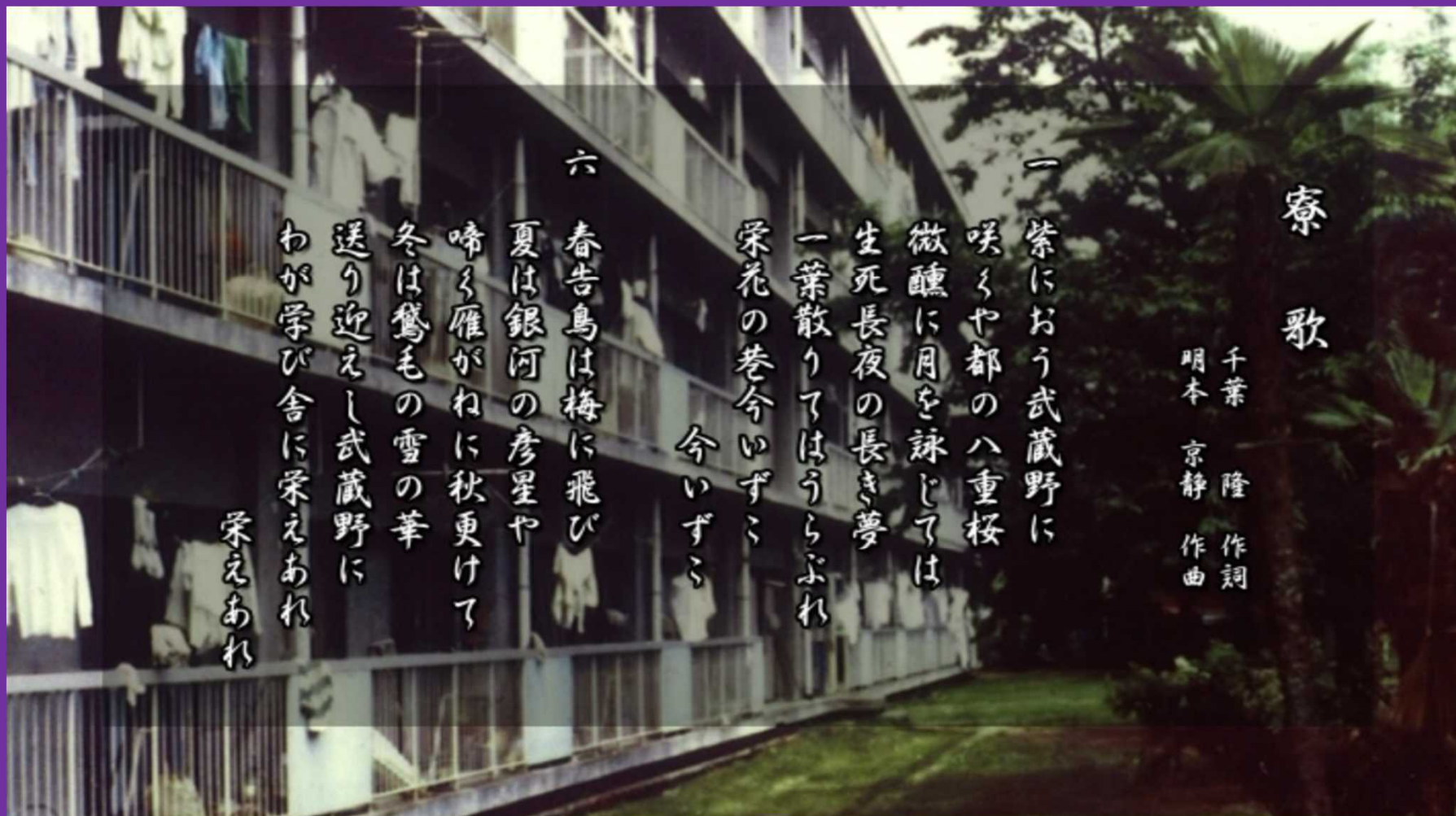
生徒寮



学園生活は全寮制である。生徒寮は4人相部屋でテレビ等はない。1学年は縦割りも打破の各4学部混合の相部屋からはじまる。朝から晩まで常に集団生活…。協調と対抗の運動部と文化部の多くの行事がホグフーツ的である。

国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

中央鉄道学園の懐かしき学び舎



寮歌

千葉 隆 作詞
明本 京静 作曲

一 紫におう武蔵野に

咲くや都の八重桜

微醺に月を詠じては

生死長夜の長き夢

一葉散りてはうらぶれ

栄花の巷今いざこ

今いざこ

六 春告鳥は梅に飛び

夏は銀河の彦星や

啼く雁がねに秋更けて

冬は鷺毛の雪の華

送り迎えし武蔵野に

わが学び舎に栄えあれ

栄えあれ

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の四季



生徒食堂前中庭からの生徒寮9、10号棟

中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の施設



生徒食堂



中央鉄道学園の懐かしき学び舎

学園の施設



クラブハウス



生徒浴場

週末は周辺の大学との練習試合やクラブハウスで交換会(ビール)でほぼ予定が埋まる。
令和の時代の一人でスマホで籠り、思い悩みゴロ寝…とは全くの異質の若者空間である。

学園の思い出・三者大学対抗(国鉄/電々/・郵政)



大学課程の運動部の最大の行事は三者対抗(行政系大学校の電々と郵政との対抗体育大会)である。
中央鉄道学園は、大学課程に研究1科(旧帝大等)、研究3科(高専)の研修生の増援もあり、連勝し続けた。これも伝統だった。



国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

学園の思い出・三者大学対抗(国鉄/電々/・郵政)

主な体育クラブ等には応援団、ラグビー、サッカー、陸上、柔道、空手、少林寺拳法、剣道、硬式庭球、軟式庭球、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、卓球、水泳、弓道がある。
他にスキー、山岳があり、三者対抗時では野球、ソフトボールのチームも結成される。∴一人何役も…だ。



学園の思い出・体育祭(学部対抗:業/機/土/電)



ついにやった! 剣道大会優勝。79.1



これぞ男と男の勝負?

各部対抗祭も三者対抗大会同様の主要イベントだ。開会式には伝統的に警視庁・警察大学校の鼓笛隊が応援参加。協調の文武両道も対抗試合となると体育会系の闘志が沸き立つ。各学部混合の協調の寮生活でも、この時ばかりは別だ。臨機応変に何役も要す。国鉄等の巨大組織の縦割り打破にも、こうした積極的な協調と対抗の努力が役立つはずだ。学園での体験がチームワークやコミュニケーション力、リーダーシップ力、忍耐、氣力に役立ったはず…今もそう感じている。(K)

鉄道学園の思い出・運転事故総合復旧訓練

運転事故総合復旧訓練(昭和56年度)



運転事故総合復旧訓練(昭和56年度)



学園行事



運転事故総合復旧訓練(昭和56年度)



鉄道学園の思い出・修学旅行・施設見学等



梅雨のない北海道は晴れ。



修学旅行も自主自立
人気の旅先は皆で計画し実行するが、ほぼ故郷と逆方向の遠方の選択となる。即ち、北海道や九州が定番の人気だ。
一方、施設見学は鉄道業務の主要な基地や近代的現場施設。極秘の指令室等の撮影禁止施設の写真は無い。



修学旅行 九州班



小千谷発電所ツアー御一行様



学園の思い出・学園祭



リニアモーターカー



学園祭



ミス国分寺と学長のテープカット



地域に開かれた学園祭は地域交流や数少ない出会いの場でもある。主な文化クラブには写真、美術、ブラスバンド、コーラス、ギター、尺八、部詩吟詠、詩歌俳句、書道、茶道、囲碁、将棋、座禅、園芸、ESS、文学研究。他に鉄道研究(欧州鉄道旅)や軽音楽、フランス語やスペイン語もある。こうしたクラブ活動を積極的に経験することも楽しみである。幹部候補としてのコミュニケーション力、リーダーシップ力、魅力が育まれるはず…そう思って楽しんだ。(K)

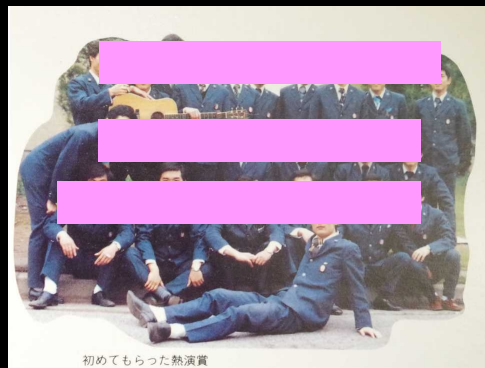
学園の思い出・全クラス対抗音楽会(合唱)



男声4部コーラスでついに4位入賞！

「♪ You are my Sunshine ♪」

「みんなで楽しむ音楽会」も真剣勝負だ。ライバルは業務科や研究1科。三年生時になってやっと4位入賞した。入賞上位曲は男性4部合唱曲。ミッチー・ミラー合唱団の英語コーラス曲やロシアに欧米の本格的な愛唱歌が多い。前年に練習した「I've been Working on the Railroad」などの歌は、後の海外出張や国際会議後の飲み会時、参加各国の職員等との有効な交歓ツールにもなった。学園時代に努力し覚えて本当に幸いだった。(K)



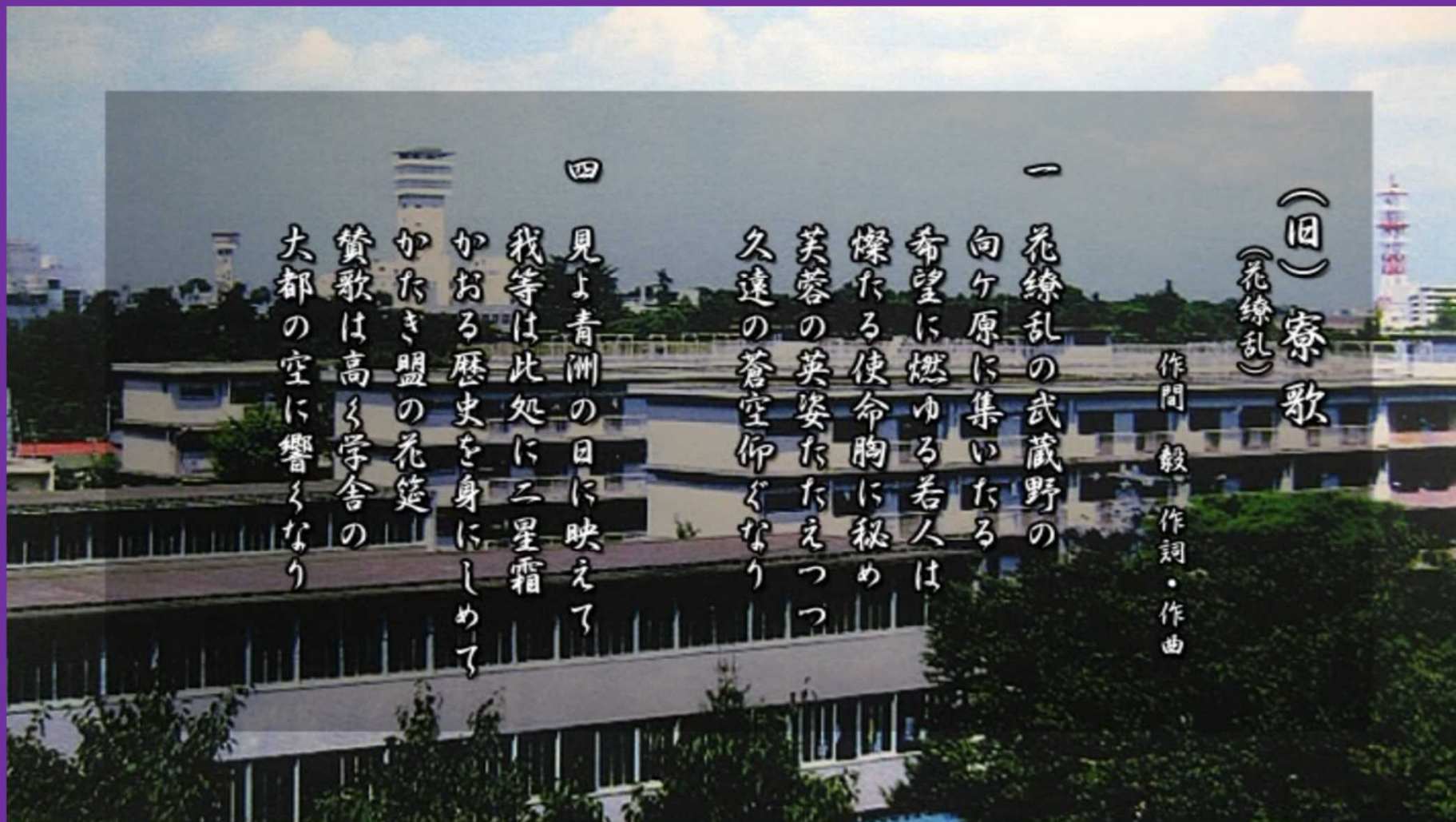
「♪ モスコウ郊外の夕べ ♪」

中央鉄道学園 第18回 業務科
自費出版レコード(10曲入り)

1979年、10教クラス対抗時の優勝は業務科18回生。彼らは、その後、学園歌や寮歌を含む10曲入りのLPレコードを自費出版した。プロでもない素人コーラスなのだが、曲の希少性とトロロなレコードブームもあってか、令和の今、オークションサイト価格が数千円！…に驚いている(左写真は電気科)。



中央鉄道学園の思い出・寮歌



中央鉄道学園の思い出・各種発表会と学園旗

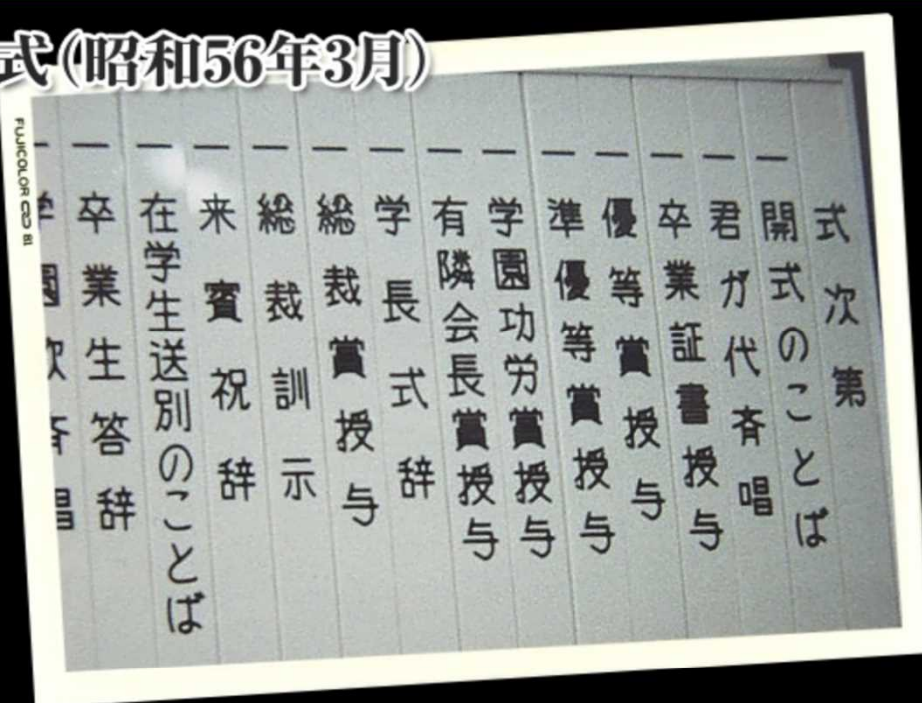


思えば、中央鉄道学園大学課程では種々の学園行事を何役も掛け持ちし、努力し、忙しく楽しんだ。自費での海外鉄道調査旅を何度も進んでチャレンジしたが、これも自らをプログラムさせる異質空間だった。休日の試合で失敗し疲れても、ビールで忘れ、思い悩む間もなく文化部や復習に没頭し、試合等を繰り返した。年休消化の夏と冬の休暇は、長期計画を内に掲げ、恐れずにチャレンジを続けた。そんな当時が懐かしい。現場に戻れば管理者としての労務管理に24時間列車運航の緊張と孤独な日々が容易に想像でき、学園の一時の自由を必死に謳歌した。

昨今の日本は塾漬けの大学全入とも云う高学歴社会となった。しかし個人主義的で内に菴る若者達が増えていないか。ハングリー時代に育った老人の目には国の将来に不安さえ感じてしまう。昔、各省庁にあつたろ者以外の行政系大学校、例えば海上保安大学校や外務省公安大学校、警察大学校、航空大学校、防衛大学等は今どうなっているのだろう。近代化の理念や奉職の誇り、国益と対抗は死語だろうか…。(K)

中央鉄道学園の思い出・卒業式

卒業式(昭和56年3月)



卒業式(昭和56年3月)



卒業証書授与

中央鉄道学園の思い出・卒業式

国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 各科全卒業生 集合写真

国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

日本の鉄道高等教育・中央鉄道学園の足跡

明治41年9月設立以降の約80年間に13,000人が卒業

1908(明治41)年 鉄道院職員中央教習所開設。(英語科)

1909(明治42)年 鉄道院職員中央教習所を麹町区に開設。(業務科・機械科)

1918(大正7)年 **第一回有隣会が鉄道院にて開催。**

1920(大正9)年 鉄道省教習所となる。(鉄道院から鉄道省に)

1924(大正13)年 東京鉄道局教習所と改組し、池袋に移転。

1943(昭和18)年 国分寺に23万平方メートルの土地を取得。

1944(昭和19)年 東京鉄道教習所(昭和14年改称)国分寺分室を開設。

1945(昭和20)年 三島分教所は三島鉄道教習所となる。

1947(昭和22)年 国分寺分室は国分寺分教所となる。

1949(昭和24)年 日本国有鉄道発足に伴い東京鉄道局東京鉄道教習所、
国分寺分教所、三島鉄道教習所となる。

1952(昭和27)年 東京鉄道教習所は中央鉄道教習所(本社付属機関)とし、
本所は池袋・国分寺及び三島は分教所となる。

1953(昭和28)年 中央鉄道教習所の本所を国分寺に移転、三島・池袋は分教所となる。
専門部を再開する。復活第一回有隣会を開催。

1959(昭和34)年 国鉄共済組合50周年事業として、東京総合運動場を開設。

1961(昭和36)年 **中央鉄道教習所を中央鉄道学園と改称。**

専門部を大学課程に改称する。

1963(昭和38)年 能率科学研究室、労働科学研究室、労働医学研究室を統合して
労働科学研究所として独立。

1964(昭和39)年 国分寺市の誕生により、学園の住所が国分寺市泉町となる。

1964/10 **世界初の高速電気鉄道：東海道新幹線が日本に開業**

1965(昭和40)年 **日本の高度成長と国土近代化のため大学課程が3年生となる。**

1977/4-1980/3 **第18回生時代：円高、主要G5-7、新幹線博多開業、東北等延伸**

1981(昭和56)年 第21回学園祭を「富士見祭」と名称変更。

1984(昭和59)年 学友会と生徒自治会が統合「中央鉄道学園自治会」発足。

1985(昭和60)年 ①国鉄改革に向けた意識教育、いわゆる「企業人教育」並びに
新事業体への移行のために必要な実務教育。

②雇用対策のための推進指導員並びに公務員等部外転出者の
教育を重点的に実施。

大学課程第25回、第26回卒業式(最後の卒業式)

日本の鉄道高等教育・中央鉄道学園の足跡

年次別、期別及び科別卒業人員(詳細)

中央鉄道学園 大学課程(昭和35年~, 3年制:昭和40年~)

入学年月日	卒業年月日	回別	業務科	機械科	土木科	建築科	電気科	合計
昭和 35.04.05	昭和 37.03.29	第1回	34	26	6	4	26	96
36.04.01	38.03.29	第2回	37	33	10	4	31	115
37.04.04	39.03.28	第3回	39	75	39	14	63	230
38.04.04	40.03.26	第4回	68	60	46	13	52	239
39.04.04	41.03.25	第5回	74	58	35	12	78	257
40.04.05	42.03.24	第6回	70	43	43	9	72	237
41.04.05	44.03.25	第7回	69	54	41	11	73	248
42.04.05	45.03.25	第8回	63	31	39	10	48	191
43.04.05	46.03.25	第9回	63	34	43	7	50	197
44.04.03	47.03.24	第10回	62	37	40	9	52	200
45.04.03	48.03.23	第11回	61	29	40	10	59	199
46.04.06	49.03.22	第12回	60	30	32	8	51	181
47.04.05	50.03.25	第13回	52	30	35	8	55	180
48.04.01	51.03.31	第14回	51	30	35	8	53	177
49.04.04	52.03.25	第15回	50	30	38	7	60	185
50.04.04	53.03.24	第16回	50	30	37	8	59	184
51.04.05	54.03.23	第17回	48	30	38	8	50	174
52.04.05	55.03.27	第18回★	50	30	36	8	50	174
53.04.05	56.03.26	第19回	49	30	35	8	50	172
54.04.05	57.03.25	第20回	63	35	39	10	52	199
55.04.05	58.03.24	第21回	55	31	38	8	40	172
56.04.03	59.03.28	第22回	56	29	31	8	47	171
57.04.03	60.03.27	第23回	48	26	31	8	39	152
58.04.03	61.03.28	第24回	52	18	14		22	106
59.04.03	62.02.24	第25回	29	10	9		10	58
60.04.03	62.02.24	第26回	30	11	12		10	63
61.04.03	62.02.24	特別大学課程						0
合計			1,383	880	842	200	1,252	4,557

注1 第1回生、第2回生は従前専門部8回生、9回生としたもので、昭和36年6月養成教育規定により大学課程と改称した。

注2 第1回生、第2回生の「管理科」、「運輸科」は「業務科」と読み替えた。第20回生以降は、一般大学の「編入生」を含む。

参考: 初の高速度鉄道・東海道新幹線の事業成功のため、昭和35年に大学課程へ改制。昭和40年度から3年制大学に強化される。背景に幹線列車増便、交流電化や電算化等の近代化、合理化の牽引がある。18回生は3年制の中間世代である(★印)。



国鉄最後の有隣会総会

昭和61年11月 最後の有隣会(於:ホテルエドモント)



国鉄総裁挨拶

昭和61年11月 最後の有隣会(於:ホテルエドモント)



有隣会総会懇親会

昭和61年11月 最後の有隣会(於:ホテルエドモント)



昭和61年11月 最後の有隣会(於:ホテルエドモント)

国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

日本の鉄道高等教育・中央鉄道学園の足跡

年次別、期別及び科別卒業人員

院教時代(明治41年～大正10年)

鉄道院職員中央教習所/ 鉄道員中央教習所/ 鉄道省教習所(普通科または本科)

業務科	機械科	土木科	電気科	英語科	計
753	319	0	134	193	1,399

第一次省教時代(大正11年～大正14年)

鉄道省教習所(普通部)

業務科	機械科	土木科	電気科	計
136	50	29	51	266

★ 鉄道省教習所(高等部)

行政科	機械科	土木科	電気科	計
34	28	23	22	107

東京鉄道教習所専門部

業務科	運転科		機械科	土木科	建築科	電気科		計
	機械分科	電気分科				電力分科	通信分科	
171	175	58	208	154	87	79	135	1,067

大阪鉄道教習所専門部

業務科	機械科	土木科	建築科	電気科	運転科	計
144	72	110	62	81	117	586

三島鉄道教習所専門部

土木建築科	計
290	290

局教時代(大正14年～昭和14年)

東京鉄道局教習所専門部

業務科	機械科	土木科	電気科	計
639	239	232	248	1,358

※本表第一期生は鉄道省教習所普通部に入学したが大正14年3月同部が廃止され、引き続き東京鉄道局教習所に新設された専門部に行こうした。

第二次省教時代(昭和14年～昭和24年)

鉄道省東京鉄道教習所専門部

業務科	機械科		土木科	隧道科	電気科			計
	運転分科	工作分科			運転分科	電力分科	通信分科	
(60)	(26)	(4)	(13)		(1)	(2)	(6)	(112)
337	309	256	242	40	148	86	86	1,504

注 ()は、委託生及び留学生を再掲した。

専攻部(昭和25年～昭和27年)

東京鉄道教習所専攻部

管理科	運輸科	運転科	電気科	工作科	計
102	68	60	57	37	324

吹田鉄道教習所専攻部

運輸科	運転科	電気科	工作科	計
114	88	14	17	233

三島鉄道教習所専攻部

施設科	建築科	計
88	29	117

新制専門部と大学課程(昭和28年～)

中央鉄道教習所専門部

管理科	運輸科		運転科			土木科	建築科	電気科		計
	鉄道分科	自動車分科	運転分科	工作分科	自動車文化			電力分科	通信分科	
105	107	21	104	56	31	54	31	60	58	627

新制専門部と大学課程(昭和28年～)

★ 中央鉄道学園大学課程

業務科	機械科	土木科	建築科	電気科	計
1,382	884	845	200	1,254	4,565

注1 第一回生、第2回生は専門部第8回生、第9回生徒として入学しものであるが、昭和36年6月養成機関教育規定が制定され、従来の専門部を大学課程と改称した。
注2 第1回生、第2回生の「管理科」「運輸科」は、業務課と読み替えた。第20回生からは「編入生」を含む。

約80年間に13,000人が卒業

明治41年9月設立の鉄道院職員中央教習所設立から大学課程までの80年間、1.3万人の幹部候補が卒業した。これには戦前戦後の東亜各国留学生、鉄道連絡船や高速バスの幹線公共交通分野職員も含む。

さらに、大学課程以外の幹部候補(研究1科、研究3科)に加え、新幹線等の鉄道近代化や電化、電算化、高等課程や普通課程の指導者研修修めると、延べ30万人が学園を巣立ち、日本の近代化と発達を先導した。

学園記念碑が建つ都立武蔵国分寺公園



《武蔵国分寺公園の概要》

- ◆開園月日 平成14年4月1日
- ◆開園面積 108,839.26㎡
- ◆所在地 国分寺市泉町2丁目、西元町1丁目
- ◆主な施設 駐車場(有料)20台 1時間300円
以降30分毎100円
芝生広場、ふれあい橋、フジの回廊
池(武蔵の池・扇の池)、霧の噴水、
緑化遊路、鉄道学園記念碑

本公園は、旧国鉄「中央鉄道学園」跡地に
造られた水と緑豊かな憩いの場です。
水辺には時折カワセミが飛来し、
季節を彩る花々は来園者の心をなごませてくれます。

- ◆交通 - JR中央本線・武蔵野線「国分寺駅」
より徒歩10分
- 国分寺線「国分寺駅南口」より
徒歩15分
- 国分寺駅 南口より
京王バス 府中病院行
バス停「泉町1丁目」下車



《問い合わせ先》

(財)東京都公園協会

武蔵国分寺公園サービスセンター

住所：〒185-0024 東京都国分寺市泉町2-1-1
電話：042-323-8123 FAX：042-323-8124



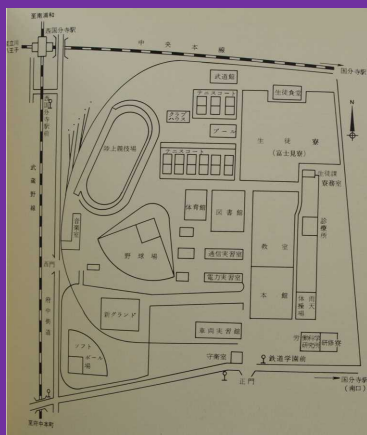
都立
武蔵国分寺公園



学園記念碑が建つ都立武蔵国分寺公園



学園記念碑が建つ都立武蔵国分寺公園



都立武蔵国分寺公園



一周500mのジョギングコース

都立武蔵国分寺公園



都立 武蔵国分寺公園

武蔵野公園正門(旧労働科学研究所跡)

円形広場 (鉄道学園跡地中央部・図書館付近)

敗戦で焦土と化した東京。民生技術による戦後復興の起点が鉄道研究所と中央鉄道学園を集約させた初の学研都市：国立・西国分寺地区。この地に旧日本軍の技術研究者等も集められ新幹線を開発。近代化人材も大量に育成され国の発展に活かされた。

国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

学園記念碑が建つ都立武蔵国分寺公園

都立武蔵国分寺公園



都立武蔵国分寺公園



記念碑

国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

学園記念碑が建つ都立武蔵国分寺公園



学園内の一部並木は民営分割時に鉄道総研に移設(プラタナス、枝垂れ桜…)

中央鉄道学園記念碑建立の経緯

1990(平成3)年2月

「鉄道学園跡地利用シンポジウム(泉ホール)」にて地元国分寺市が市民意向調査大会を開催。ここで鉄道総研等の市民の会が「鉄道文化記念公園構想」等を提案、首都圏で連日報道される。

1990～1997年

「学園跡地利用市民連絡協議会(略称:跡地連/国分寺市)」認定の地元市民団体として跡地連協議会の活動継続。他、「鉄道文化市民講座(ひかりプラザ)」等も市民の会として開催継続。

1999(平成11)年2月

跡地連協議会認定の地元市民の会の活動主体を国分寺駅ビル社長の属する日本鉄道OB会の実行委員会に移管。(下図参照)。市民の会の活動秘話は鉄道総研文芸誌「そうけん」に記録 →

鉄道記念碑物語:鉄道総研文芸誌「そうけん2002」



1999(平成11)年

2月～11月 OB会有志が国分寺市、東京都多摩都市整備北部北多摩整備事務所、東京都西部公園緑地事務所、東京都建設局公園緑地部(本庁)へ記念碑設置の要望を伝え、国分寺市が設置するという条件で内諾を得る。

1999(平成11)年

12月 JR東日本の提案により、記念碑設置実行委員会の事務局に日本鉄道OB会が内定。各社等へ説明。

2000(平成12)年

2月 JRグループ総務担当課長会議において、各社社長等を発起人とする「中央鉄道学園記念碑設置実行委員会」が発足。
6月 基金募集開始。

2001(平成13)年

1月 工事着手
3月 記念碑完成。



中央鉄道学園記念碑建立の式典資料

中央鉄道学園記念碑リーフレット

記念碑の由来

創立75周年、各種行事を盛り込んだ行事の集大成として、また、学園の歴史を伝えるために、中央鉄道の歴史を振り返り、その軌跡をたどることにしました。その結果、中央鉄道の歴史を伝えるために、中央鉄道の歴史を振り返り、その軌跡をたどることにしました。その結果、中央鉄道の歴史を伝えるために、中央鉄道の歴史を振り返り、その軌跡をたどることにしました。

中央鉄道の歴史を伝えるために、中央鉄道の歴史を振り返り、その軌跡をたどることにしました。その結果、中央鉄道の歴史を伝えるために、中央鉄道の歴史を振り返り、その軌跡をたどることにしました。

中央鉄道の歴史を伝えるために、中央鉄道の歴史を振り返り、その軌跡をたどることにしました。その結果、中央鉄道の歴史を伝えるために、中央鉄道の歴史を振り返り、その軌跡をたどることにしました。

● モニュメント銘文 ● — 記念碑の由来 —

● モニュメント銘板 ●

— 昭和57年当時の中央鉄道学園周辺 —



中央鉄道学園記念碑設置実行委員会

中央鉄道学園記念碑

中央鉄道学園記念碑建立の式典資料

中央鉄道学園記念碑リーフレット

● モニュメント全体像 ●
— 背面 —



都立武蔵国分寺公園

記念碑の由来

国分寺市は、由緒ある歴史と武蔵野の面影を残す住宅都市として、また水と緑に彩られた文化都市として発展してまいりました。

更に、鉄道との関連が深い町でもあります。

かつてこのあたり一帯には、旧国鉄の中央鉄道があり数多くの人々がここで学び、その技術在のJ Rに引き継がれています。

これを後世に形として伝えたいと願う関係者意により、ここに鉄道のシンボルともいう蒸気機関車の動輪をモチーフとした記念碑置されました。

平成十三年三月

国分寺市

中央鉄道学園記念碑

中央鉄道学園記念碑建立の式典資料

中央鉄道学園記念碑リーフレット



中央鉄道学園 全景 (敷地面積 220,800㎡)



富士見寮 全景 (第1寮~第14寮)



正門から第一本館を望む (春景色)



富士見寮 中寮 (泉の広場)

中央鉄道学園記念碑

中央鉄道学園記念碑建立の式典資料



テニスコート(プール給水塔を望む)



【学園歌】

作詞 明本末幹
作曲 明本末幹

都のどよみよりにして
富士が護^{まも}りて武蔵野に
熱帯に燃ゆる若人が
深き志に集い来り
幸ぶ中央鉄道学園

進みつやまぬ文明の
鉄路に産すさぶとも
たかき理想のシブナルと
永遠に揚ぐる者は誰^{たれ}
吾等ぞ中央鉄道学園

【寮歌】

作詞 十堂陸
作曲 明本末幹

紫におり武蔵野に
嘆くや都の八重桜
微^{ひそ}かに月を誅^つじては
生死長夜の長さ夢
一^{ひと}葉^は散りてはうらぶれの
栄花の夢令^{たま}いずこ
令^{たま}いずこ

あめ給達の富士が嶺^{たね}
夕^{ゆふ}就^つ室^{むろ}にあかあかと
熱^{あつ}血^ち燃^もゆる若人の
希望に映ゆる富士見寮
故^{ふる}里^{さと}遠くはなれ来り
集^あえる友のなつかしや
なつかしや

中央鉄道学園記念碑

中央鉄道学園大 同窓東京大会 2024

ホテルでの記念集合写真



記念樹(第7回生 贈)

学園記念碑が建つ都立武蔵国分寺公園



中央鉄道学園大 同窓東京大会 2024



国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回生 全国同窓東京大会 2024.10/02 都立武蔵国分寺公園 & Hエミシア東京立川

世界初の高速鉄道・新幹線誕生60周年記念

中央鉄道学園大 同窓東京大会



2024年10月2日
都立武蔵国分寺公園
ホテルエミシア東京立川



国鉄 中央鉄道学園 大学課程 第18回同窓生